

シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科					コース名	ホースプロコース		
科目名	騎乗理論2						必修・選択必修の別		必修
実施期	1年	前期	-	時間	後期	-	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	69 時間
	2年	前期	40	時間	後期	29	時間		
担当講師	原田 真吾								
	実務経験	有	乗馬インストラクターとして23年。有資格者として乗馬クラブ会員や学生の指導にあたる。						
授業概要	指導者となる為の心得、安全対策について理解し、指導者トレーニングにて実践する知識を身につける。騎乗理論1より高度な知識を学び、騎乗技術向上に役立てる。							授業形式	講義
到達目標	乗馬指導者になるための知識を身につける。 より高度な技術知識を学び、騎乗や指導の技術向上に役立てる。 多種馬具の種類や用途を学び、様々な馬に合う道具を選定し調教できる知識を身につける。 自身の騎乗動画（ビデオ）を観る事により自らの欠点を確認し、騎乗技術向上に反映する。								
教科書・教材・服装等	・ LET'S ENJOY RIDING ・ 乗馬教本 ・ HORSE CARE MANUAL								
授業計画時間数	授業内容								
1～3	制御の方法（保定法）								
4～6	馬の繋留（曳き手手綱の結び方）								
7～9	毛刈りとトリミング								
10～12	毛刈り（実践）								
13～15	保護肢巻（プロテクティブ・ブーツ）								
16～18	尾と脚部の保護								
19～21	肢巻の巻き方（実践）								
22～24	肢巻の巻き方（実技小テスト）								
25～27	乗馬具 鼻革								
28～30	乗馬具 競走馬								
31～33	乗馬具 銜								
34～36	乗馬具 頭絡の組み立てとサイズ調整の実践								
37～39	乗馬具 装着の実践								
40～42	乗馬具 手入れ方法								
43～45	乗馬具 まとめ								
46～48	部班運動と号令								
49～51	装蹄見学								
52～54	蹄鉄								
55～57	装蹄手順								
58～60	調馬索運動								
61～63	調馬索運動（トレーニングにおける課題と対策）								
64～66	障害馬術競技の種類								
67～69	障害馬術競技のルール・採点方法								
成績評価方法	・ 出席率					定期試験	○	筆記試験	
	・ 定期試験や小テスト							実技試験	
	・ 平常点（提出物・授業参加意欲など）							実施しない	

成績評価基準	A評価	出席率95％以上・定期試験や小テスト80点以上・平常点 優れている
	B評価	出席率94～85％以上・定期試験や小テスト79～65点以上・平常点 普通
	C評価	出席率84～75％以上・定期試験や小テスト64～50点以上・平常点 やや劣る
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合